

小学校5年算数 ファイナルチェック問題

／15問

*問題は、1から4で、9ページあります。

1 次の問いに答えなさい。

(1) 答えが 210×0.6 の式で求められる問題を、下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 砂糖を0.6kg買って、210円はらいました。この砂糖1kgのねだんはいくらでしょう。
- 2 210kgの大豆を0.6kgずつふくろにつめます。大豆を全部つめるには、ふくろはいくついるでしょう。
- 3 1mの値段が210円のリボンを0.6m買いました。リボンの代金はいくらでしょう。
- 4 青いロープの長さは210cmです。青いロープの長さは白いロープの長さの0.6倍です。白いロープの長さは何cmでしょう。

(2) $\square \div 0.8$ の商の大きさについて考えます。□には0でない数が入ります。下の1から3までの中から、正しいものを1つ選んで、その番号を書きましょう。

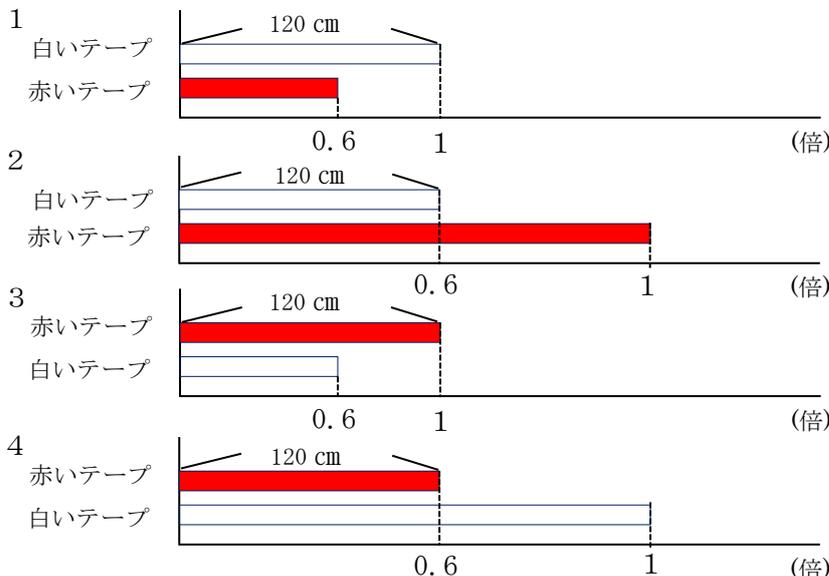
- 1 $\square \div 0.8$ の商は、□より大きくなる。
- 2 $\square \div 0.8$ の商は、□より小さくなる。
- 3 $\square \div 0.8$ の商は、□と同じになる。

(1)	
(2)	
(3)	①
	②

(3) 赤いテープと白いテープの長さについて、次のことがわかっています。

赤いテープの長さは120cmです。
 赤いテープの長さは、白いテープの長さの0.6倍です。

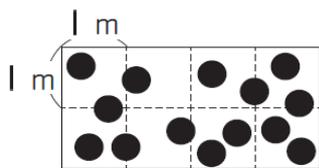
① 赤いテープと白いテープの長さの関係を正しく表している図はどれですか。次の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。



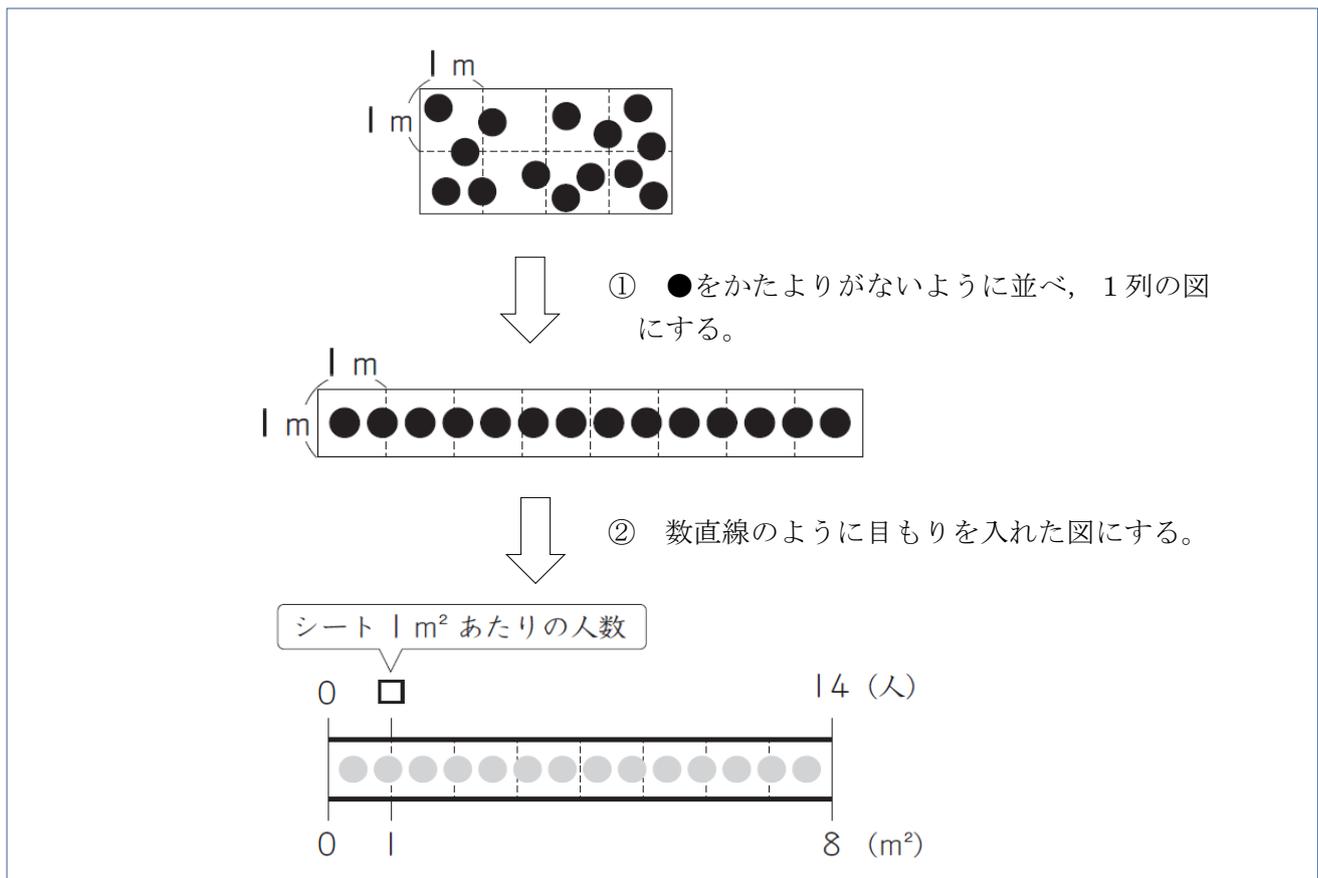
② 白いテープの長さを求める式を書きましょう。ただし、計算の答えを書く必要はありません。

() 組 () 番 氏名 ()

(4) あるシートの 1 m^2 あたりの人数を調べます。このシートの面積は 8 m^2 で、シートの上には 14 人すわっています。次の図はシートの様子を表し、図の中の●は 1 人を表しています。



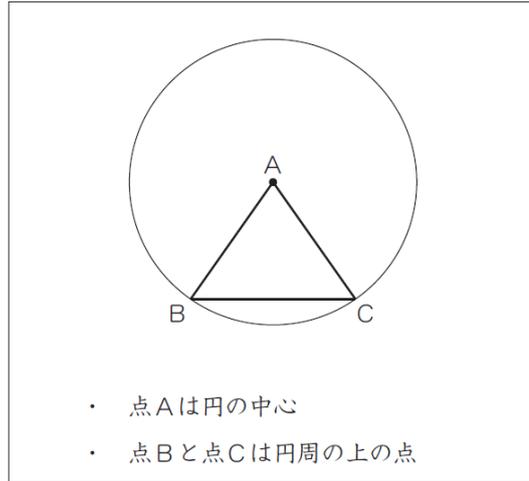
シート 1 m^2 あたりの人数を求める式を考えるために、次のように、シートの様子を表している図をつくりかえました。



シート 1 m^2 あたりの人数を求める式を書きましょう。
ただし、計算の答えを書く必要はありません。

(4)	
-----	--

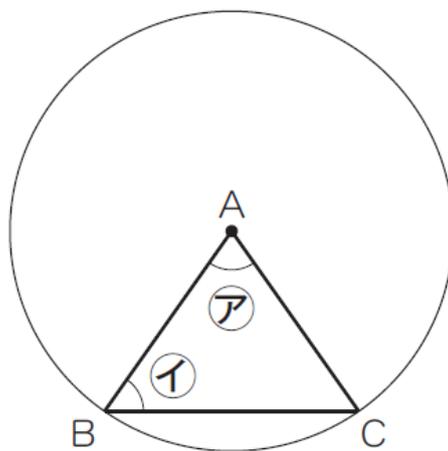
(5) 次の図のように、円を使ってかいた三角形ABCは、二等辺三角形になります。



① 三角形ABCが二等辺三角形になるのは、円にどのような特ちょうがあるからですか。下の1～4までの中から最もふさわしいものを1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 1つの円の半径の長さは、どれも同じ長さになる。
- 2 円周の長さは、直径の長さの3.14倍になる。
- 3 1つの円の直径の長さは、半径の長さの2倍になる。
- 4 1つの円の直径の長さは、円周の上の2つの点を結ぶ直線の中でいちばん長い。

② 下の図のアの角の大きさが 70° のとき、イは何度ですか。答えを書きましょう。



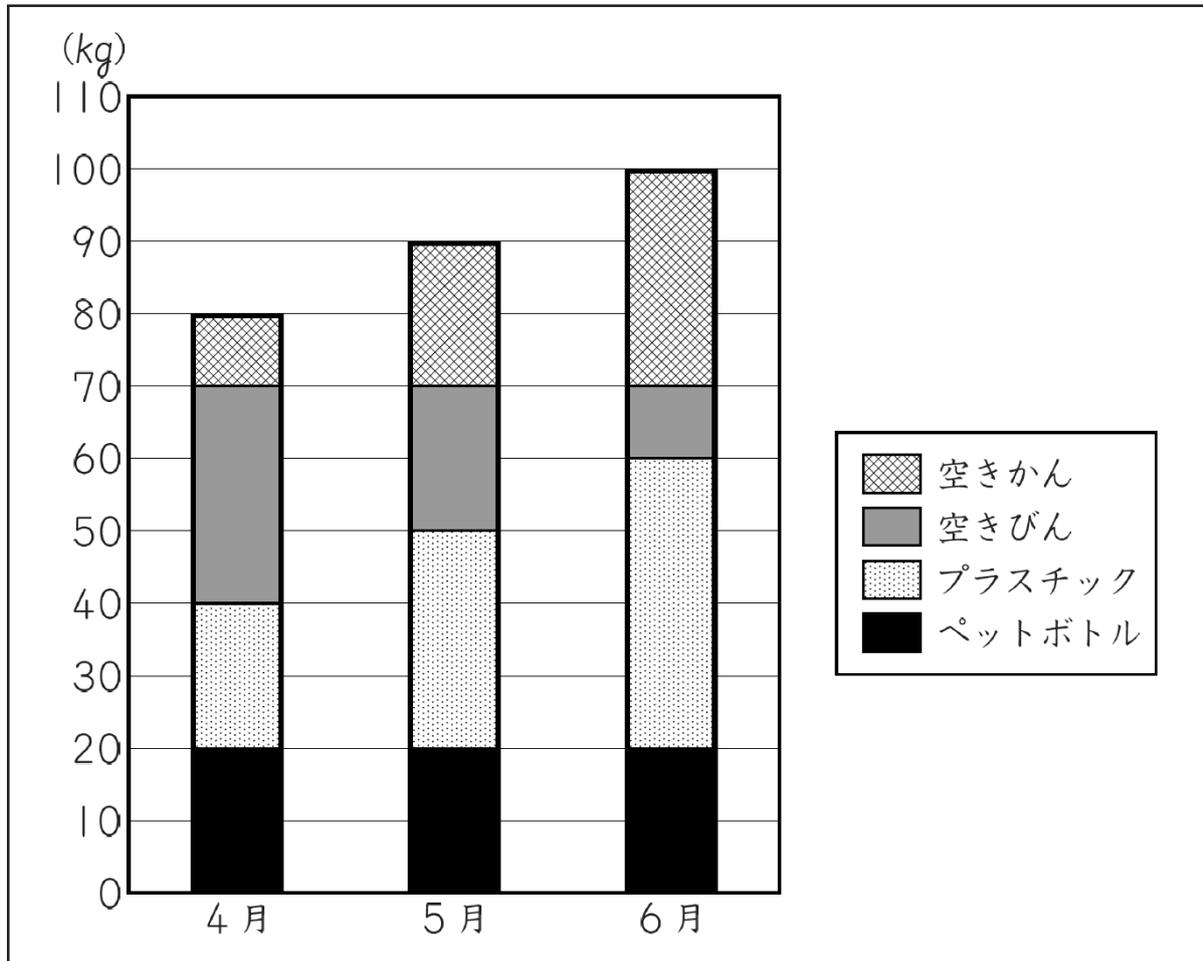
(5)	①
	②

() 組 () 番 氏名 ()

2 あかねさんの学校では、リサイクル活動を行っています。

あかねさんたちは、4月、5月、6月のリサイクル活動で集めたものの重さを、下のようグラフにまとめました。

リサイクル活動で集めたものの月ごとの重さ



(1) 4月に集めたペットボトルの重さは、約何kgですか。

(1)

約

kg

() 組 () 番 氏名 ()

(2) グラフを見ると，4月から6月までの，それぞれの月に集めた空きびんの重さの変化について，どのようなことがわかりますか。下の1から3から正しいものを1つ選んで，その番号を書きましょう。

- 1 空きびんの重さは，だんだん減っている。
- 2 空きびんの重さは，変化していない。
- 3 空きびんの重さは，だんだん増えている。

(2)	
-----	--

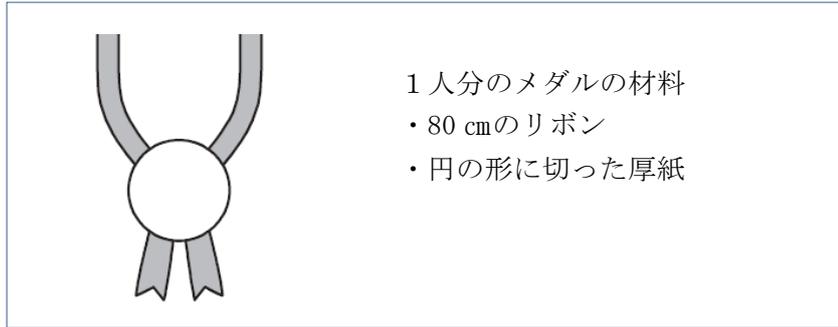
(3) 4月の全体の重さをもとにしたペットボトルの重さの割合と，6月の全体の重さをもとにしたペットボトルの重さの割合を比べると，どのようなことが言えますか。下の1から3から正しいものを1つ選んで，その番号を書きましょう。また，その番号を選んだわけを，言葉や式を使って書きましょう。

- 1 ペットボトルの重さの割合は，4月のほうが大きい。
- 2 ペットボトルの重さの割合は，4月と6月で同じ。
- 3 ペットボトルの重さの割合は，6月のほうが大きい。

	選んだ番号	選んだわけ
(3)		

() 組 () 番 氏名 ()

- 3 ともみさんの学校では、小学校に入学する前の子どもたちを招待して学習発表会を行います。子どもたちは、24人来る予定です。学習発表会では、来る予定の子どもたち全員に、メダルを作ってわたすことになっています。



先生は2000 cmのリボンと、縦が39 cm、横が54 cmの長方形の厚紙を用意しています。ともみさん、はるおさん、あかねさんの3人は、リボンと厚紙が足りるかどうかについて考えています。

- (1) 24人分のメダルの材料として、今あるリボン2000 cmで足りるかどうかを、3人でそれぞれの式で考えています。



ともみ

$$80 \times 24 = 1920$$



はるお

$$2000 \div 80 = 25$$



あかね

$$2000 \div 24 = 83.3\cdots$$



ともみ



はるお



あかね

リボンは足りません。

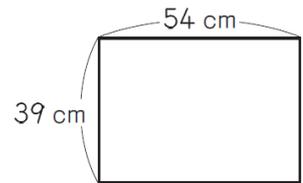
上の3人の式は、それぞれ何を調べるための式ですか。

下の1から3までの中から1つずつ選んで、それぞれ番号を書きましょう。

- 1 今あるリボンから、1人分のリボンを何本取ることができるか。
- 2 今あるリボンから、1人あたり何cm取ることができるか。
- 3 全員分のリボンを取るのに必要な長さは何cmか。

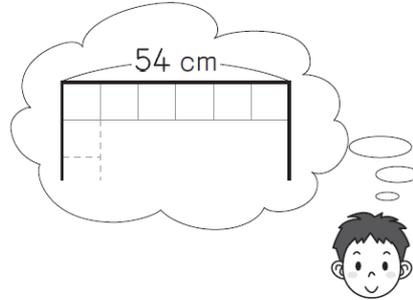
() 組 () 番 氏名 ()

- (2) はるおさんは、縦が 39 cm、横が 54 cm の長方形の厚紙 1 枚から、1 辺が 9 cm の正方形を 24 個かいて切り取ることができることに気がきました。はるおさんは、1 辺が 9 cm の正方形を 24 個かくことができるわけを、厚紙の縦と横の長さに着目して説明しようとしています。



はるおさんの説明

厚紙の横の長さは 54 cm です。
 正方形の 1 辺が 9 cm だから、
 $54 \div 9 = 6$
 正方形は横に 6 個かくことができます。

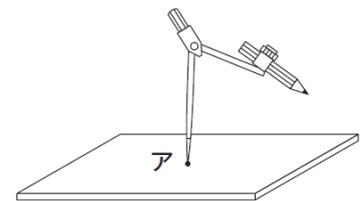


はるお

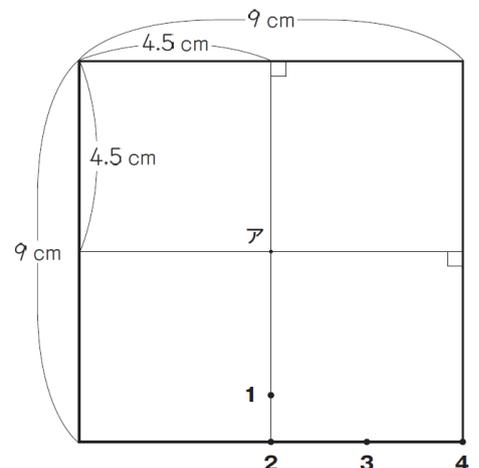
はるおさんの説明に続くように、1 辺が 9 cm の正方形を 24 個かくことができるわけを、言葉や式を使って書きましょう。

(1)	ともみ	はるお	あかね
(2)			

- (3) 1 辺が 9 cm の正方形になるように切り取った厚紙に、コンパスを使って、できるだけ大きな円をかいて切り取ります。次の厚紙を真上から見た図の、アの場所にコンパスの針をさす場合、下の 1 から 4 のどこに鉛筆の先があうようにして、コンパスを開けばよいですか。コンパスのえんぴつの先をあわせる場所 (・) を、下の 1 ~ 4 までのの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。

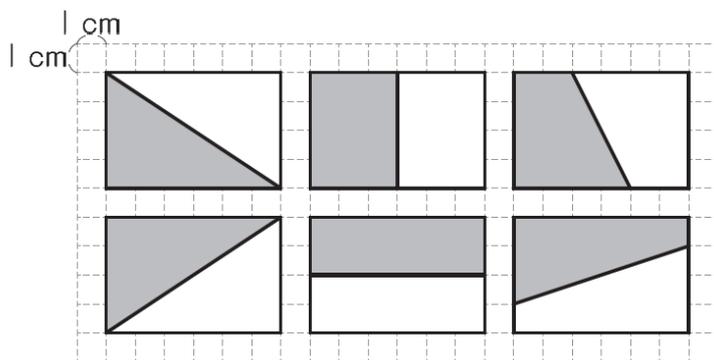


厚紙を真上から見た図



(3)	
-----	--

- 4 次の図のように、長方形の面積を2等分するために、その長方形に1本の直線を引き、2つの合同な図形に分けました。

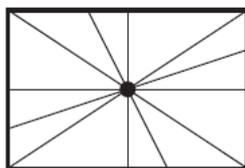


上の図を見て、あかねさんは、次のことに気がきました。



あかね

これらの直線を1つの長方形にかいてみると、下の図のように、直線は1つの点を通っていることがわかります。



長方形の2本の対角線も、この点を通っています。

あかねさんが気付いたことをもとにすると、長方形の対角線が交わる点を見つけ、この点を通る直線を引けば、長方形の面積をいつも2等分できることがわかります。

- (1) 図1のような2つの長方形を組み合わせた図形の面積を2等分します。まず、図2のように、2つの長方形について対角線が交わる点をそれぞれ見つけます。

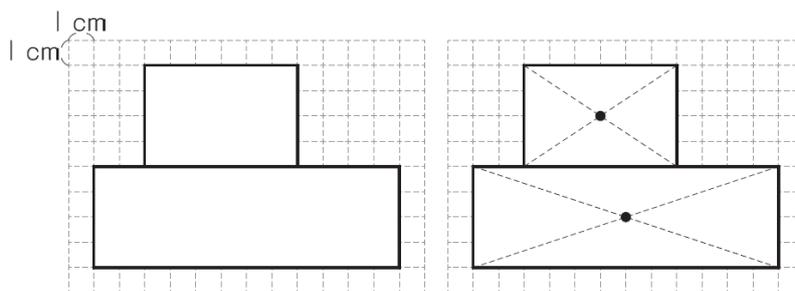


図1

図2

次に、図3のように、2つの点を通る直線を引きます。すると、2つの長方形を組み合わせた図形は、図4のように、オとカに分けることができます。

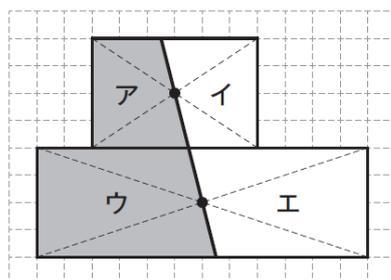


図3

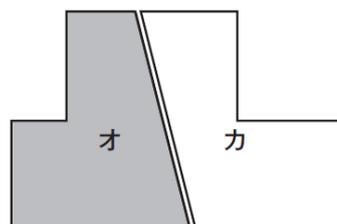


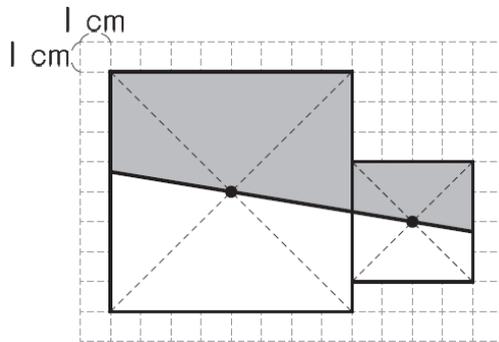
図4

() 組 () 番 氏名 ()

このようにすると、オとカの面積は等しくなります。なぜ、オとカの面積が等しくなるのですか。そのわけを、言葉や数、アからカまでの記号を使って書きましょう。

- (2) 2つの正方形を組み合わせた図形について考えます。下ののように、2つの正方形について対角線が交わる点をそれぞれ見つけ、その2点を通る直線を引きました。

色がついた部分 () の面積は、何 cm^2 ですか。答えを書きましょう。



(1)	
(2)	cm^2

小学校5年算数 ファイナルチェック問題 正答(例)

- 1 (1) 3 (2) 1 (3)① 4 (3)② $120 \div 0.6$
(4) $14 \div 8$ (5)① 1 (5)② 55°

- 2 (1) 20
(2) 1
(3) (番号) 1
(わけ)(例) ペットボトルの重さの割合は、ペットボトルの重さ \div 全体の重さで求められる。
ペットボトルの重さは、4月と6月で同じだけれど、全体の重さは、4月のほうが6月より小さい。だから、ペットボトルの重さの割合は、4月のほうが大きい。

- 3 (1) ともみ 3
はるお 1
あかね 2
(2) (例) 厚紙の縦の長さは39 cmです。正方形の1辺の長さが9 cmだから、
 $39 \div 9 = 4$ あまり3で、正方形は4個かくことができます。
正方形は、縦に4個、横に6個かくことができるので、
 $4 \times 6 = 24$ で、24個かくことができます。
(3) 2

- 4 (1) (例①) アとイの面積は等しく、ウとエの面積も等しいです。オは、アとウをあわせた図形で、カは、イとエをあわせた図形です。同じ面積の図形をあわせているので、オとカの面積は等しくなります。
(例②) アとイは面積が $4 \times 6 \div 2 = 12$ 、ウとエは面積が $4 \times 12 \div 2 = 24$ です。オは、アとウを合わせた図形で、面積は $12 + 24 = 36$ 、カは、イとエを合わせた図形で、面積は $12 + 24 = 36$ です。オもカも面積が36 (cm²) だから、オとカの面積は等しくなります。

- (2) 40

<参考> 過去に同じねらいで出題された問題の正答率

番号	過去に同じねらいで出題された問題	正答率 (%)
1(1)	H19 全国学力・学習状況調査 A 4	52.3 (県), 54.1 (全国)
(2)	H28 全国学力・学習状況調査 A 1 (1)	65.1 (県), 64.8 (全国)
(3)①	H26 全国学力・学習状況調査 A 2 (1)	70.3 (県), 71.9 (全国)
(3)②	H26 全国学力・学習状況調査 A 2 (2)	54.3 (県), 54.1 (全国)
(4)	H28 全国学力・学習状況調査 A 4	71.0 (県), 72.0 (全国)
(5)①	H27 全国学力・学習状況調査 A 5 (1)	48.4 (県), 50.6 (全国)
(5)②	H27 全国学力・学習状況調査 A 5 (2)	65.1 (県), 64.5 (全国)
2(1)	H21 全国学力・学習状況調査 B 5 (1)	83.7 (県), 82.0 (全国)
(2)	H21 全国学力・学習状況調査 B 5 (2)	74.1 (県), 72.8 (全国)
(3)	H21 全国学力・学習状況調査 B 5 (3)	15.1 (県), 17.7 (全国)
3(1)	H28 全国学力・学習状況調査 B 3 (1)	61.9 (県), 62.6 (全国)
(2)	H28 全国学力・学習状況調査 B 3 (2)	37.1 (県), 38.4 (全国)
(3)	H28 全国学力・学習状況調査 B 3 (3)	75.8 (県), 76.5 (全国)
4(1)	H27 全国学力・学習状況調査 B 5 (1)	11.3 (県), 12.5 (全国)
(2)	H27 全国学力・学習状況調査 B 3 (2)	49.3 (県), 47.8 (全国)